

愛知製鋼グループ

2026年3月期 第1四半期 決算補足資料

2025年7月31日
愛知製鋼株式会社

AICHI STEEL

つくろう、未来を。
つくろう、素材で。



1. 2026年3月期 第1四半期 決算内容
2. 2026年3月期 通期見通し
3. 2024-26年度中期経営計画アップデートの進捗

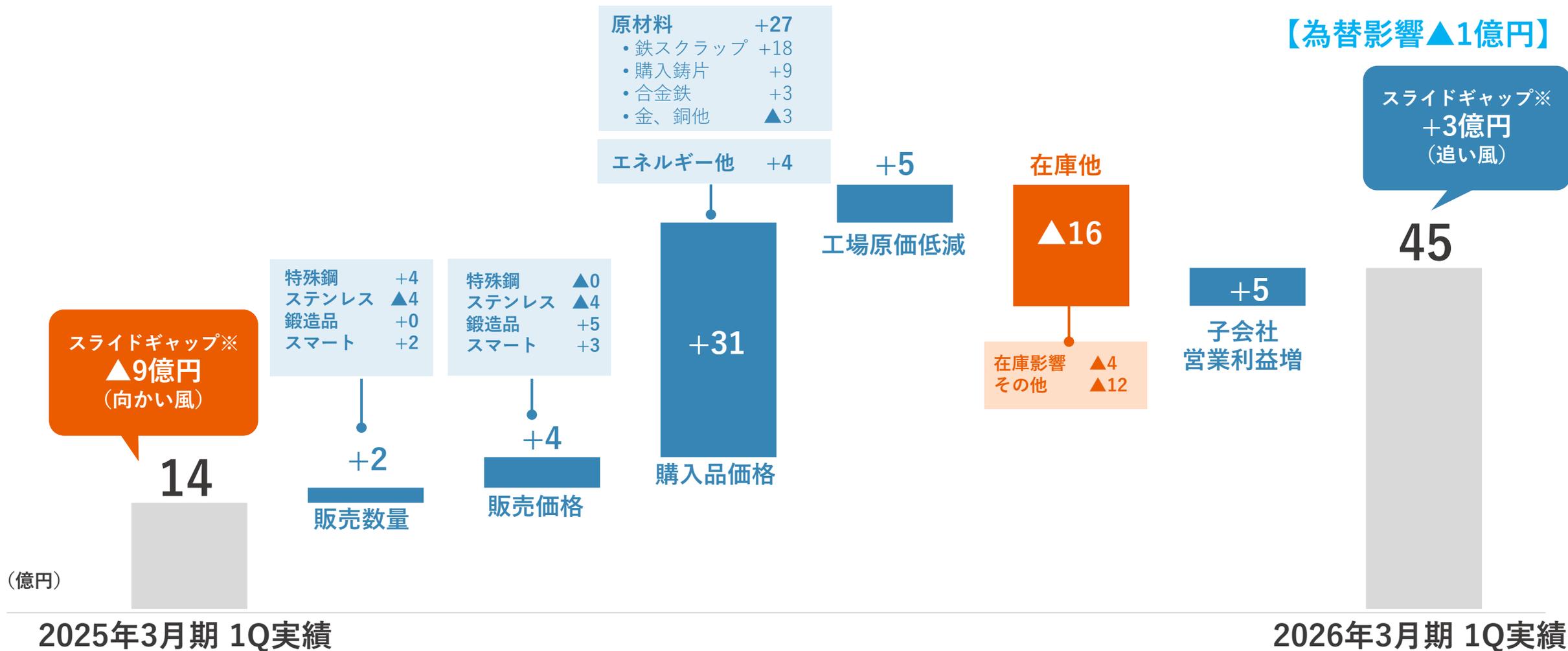
1. 2026年3月期 第1四半期 決算内容
2. 2026年3月期 通期見通し
3. 2024-26年度中期経営計画アップデートの進捗

売上収益、営業利益、当期利益で過去最高

(億円)

		2025年 3月期 1Q	2026年 3月期 1Q	増減	増減率
連結	売上収益	719	750 (過去最高)	+31	+4%
	営業利益	14	45 (過去最高)	+30	+205%
	親会社の所有者に 帰属する当期利益	11	35 (過去最高)	+24	+218%
単独	売上数量 (千t)	233	243	+10	+4%

購入品価格の値下がりや工場原価低減などにより前年同期比増益



※サーチャージ制を導入しているお客様に対して、購入品価格の変動の反映が翌半期、または翌四半期となるために発生する購入品価格と売価前提の価格差のこと

鋼カンパニー：増収、増益
 鍛カンパニー：増収、増益

ステンレスカンパニー：減収、減益
 スマートカンパニー：増収、増益

(億円)

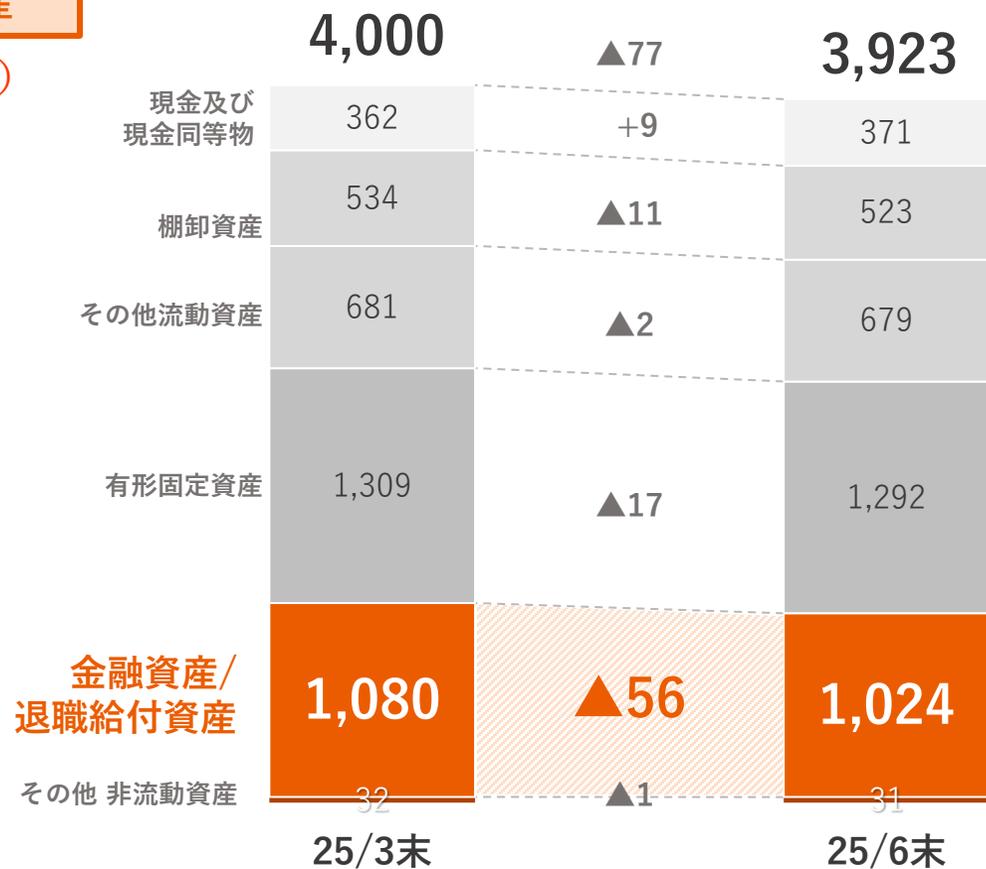
	売上収益			営業利益				
	2025年 3月期 1Q	2026年 3月期 1Q	増減	2025年 3月期 1Q	営業 利益率	2026年 3月期 1Q	営業 利益率	増減
鋼カンパニー	248	263	+15	▲4	▲1.7%	17	6.6%	+21
ステンレス カンパニー	106	97	▲9	7	7.4%	1	1.6%	▲6
鍛カンパニー	312	331	+19	7	2.5%	20	6.3%	+13
スマート カンパニー	46	52	+6	0	1.0%	4	7.8%	+3
その他	5	5	+0	2		1		▲1
合計	719	750	+31	14	2.1%	45	6.0%	+30

資産：保有株式の売却により減少

資本：自己株式取得により減少

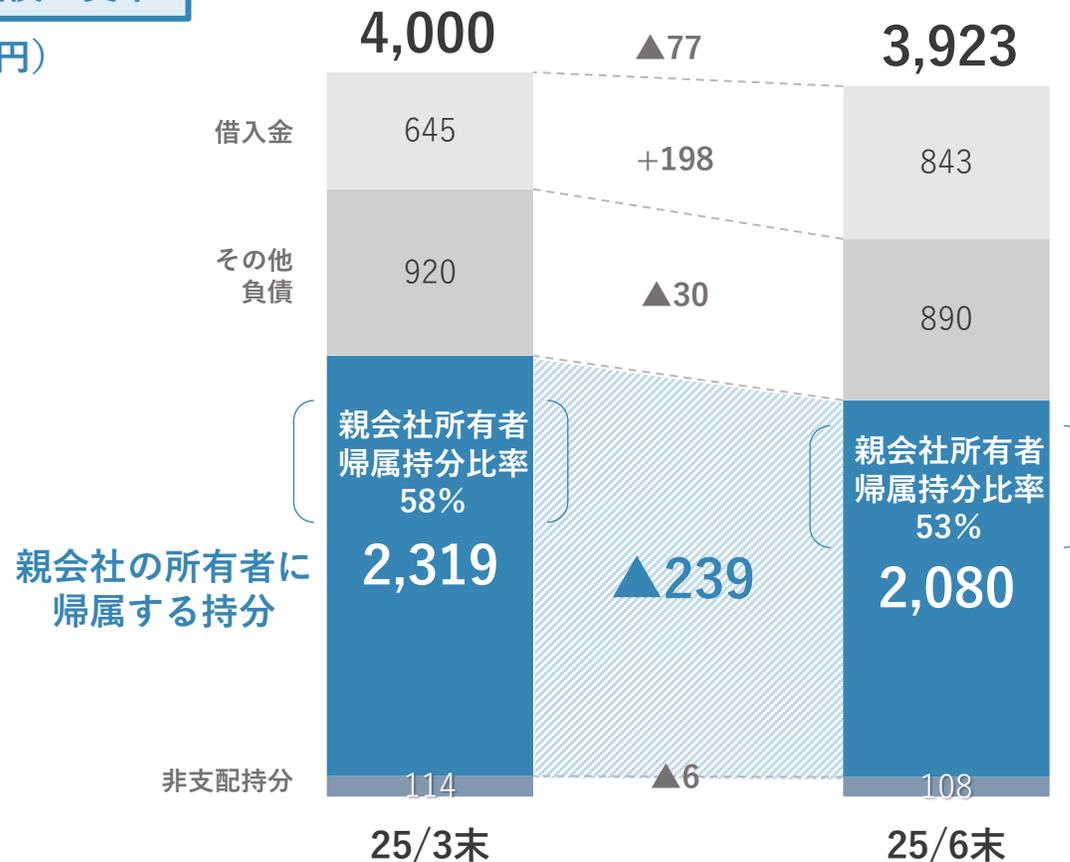
資産

(億円)



負債・資本

(億円)



保有株式の売却と株主還元で引き続き資産効率の向上に取り組む

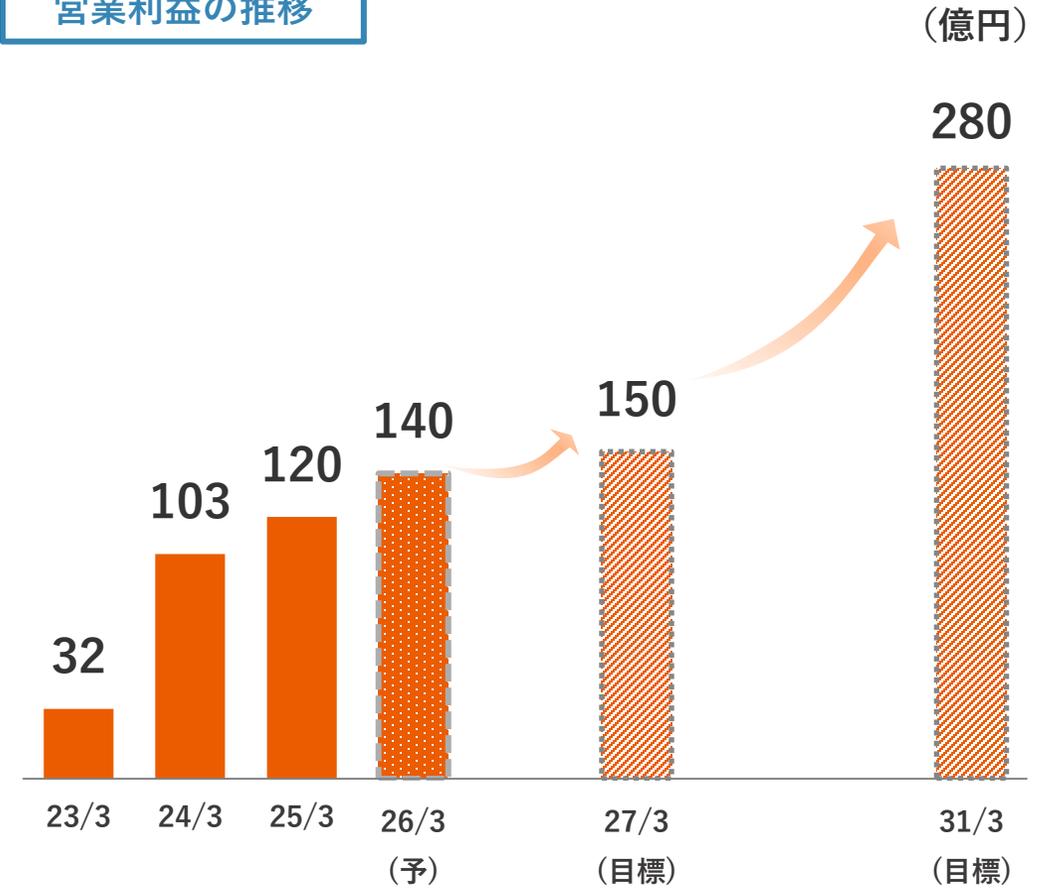
1. 2026年3月期 第1四半期 決算内容
2. 2026年3月期 通期見通し
3. 2024-26年度中期経営計画アップデートの進捗

- ・ 売上収益：3,000億円 営業利益：140億円 当期利益：95億円と、既公表値を据え置き
- ・ 上期好調な一方下期に不透明感あり、通期は据え置いたが、過達に向け全社一丸で取り組む

当期予想

		(億円)			
		2025年 3月期	2026年 3月期	増減	増減率
連結	売上収益	2,992	3,000	+7	+0%
	営業利益	120	140	+19	+17%
	親会社の所有者に 帰属する当期利益	78	95	+16	+22%
単独	売上数量 (千t)	962	995	+33	+3%

営業利益の推移



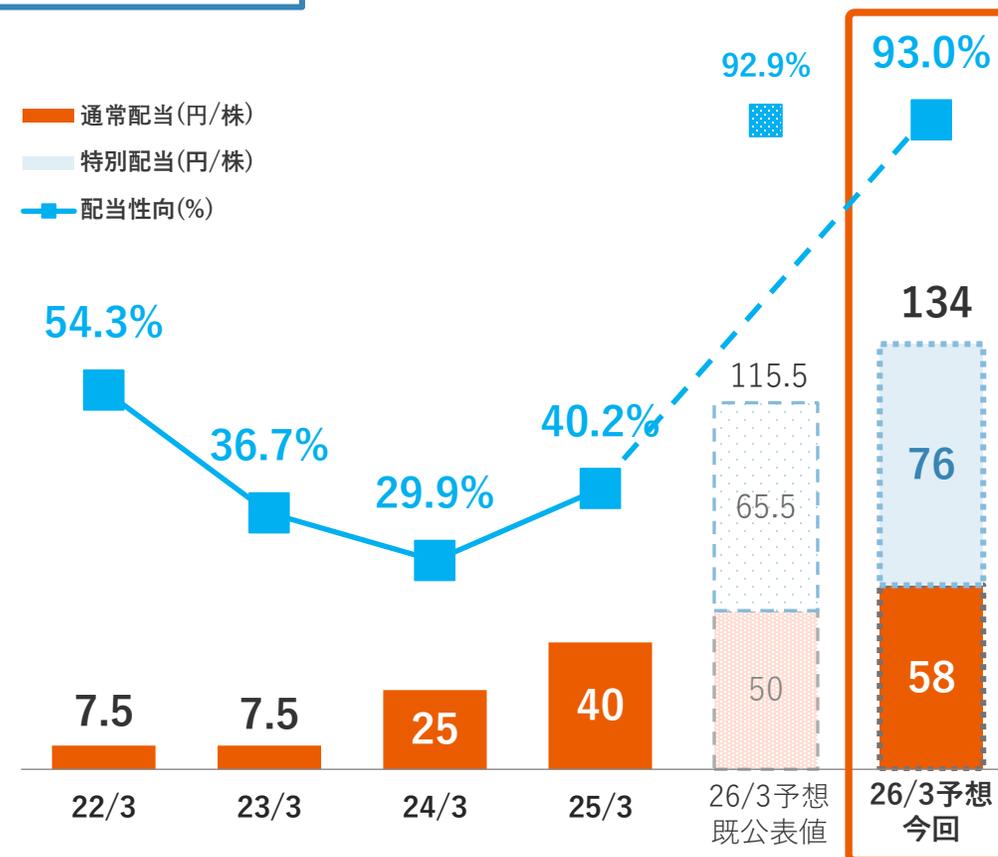
26年度営業利益150億円に向け着実に進捗、30年度280億円に向けても着実に成長戦略を実行していく

25年5月の自己株式取得262億円により、DPSは既公表値比増額を予定（配当性向は同等）

当期予想

		(円/株)					
		既公表値 (5/15)		今回		差異	
		中間期	通期	中間期	通期	中間期	通期
通常配当	通常配当	25	50	29	58	+4	+8
	特別配当	32.75	65.5	38	76	+5.25	+10.5
配当金合計		57.75	115.5	67	134	+9.25	+18.5
配当性向 (%)			92.9%		93.0%		+0.1%

過去からの推移



※2025年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。
 図表内のすべての金額について、当該株式分割後の金額を記載しております。

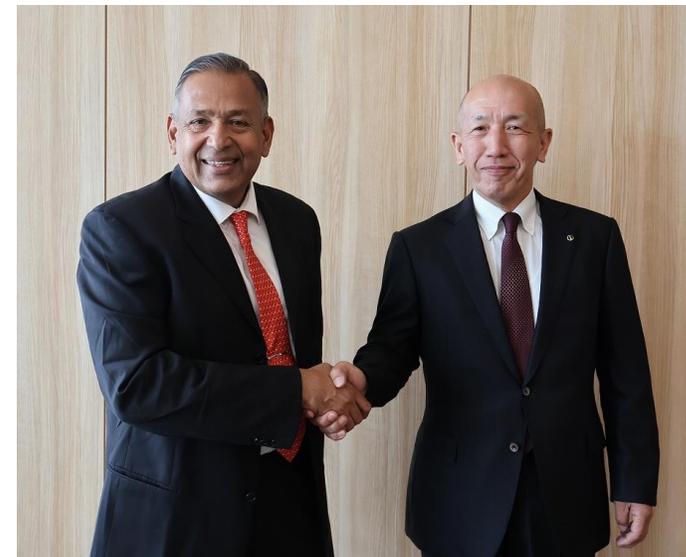
1. 2026年3月期 第1四半期 決算内容
2. 2026年3月期 通期見通し
3. 2024-26年度中期経営計画アップデートの進捗

- ・ Vardhman Special Steels Limitedへの追加出資を発表（25年6月）
- ・ 出資比率を11%→24%へ引き上げ、持分法適用会社へ（25年7月）

Vardhman社との提携

時期	内容
2019年10月	第三者割当増資の引き受けによる資本参加(出資比率 11%) および第一次技術支援契約
2022年10月	第二次技術支援契約
2025年7月	第三者割当増資の引き受けによる追加出資 ⇒出資比率 24%となり、持分法適用会社へ

現状比 30%以上の生産能力実現を目標に取り組み

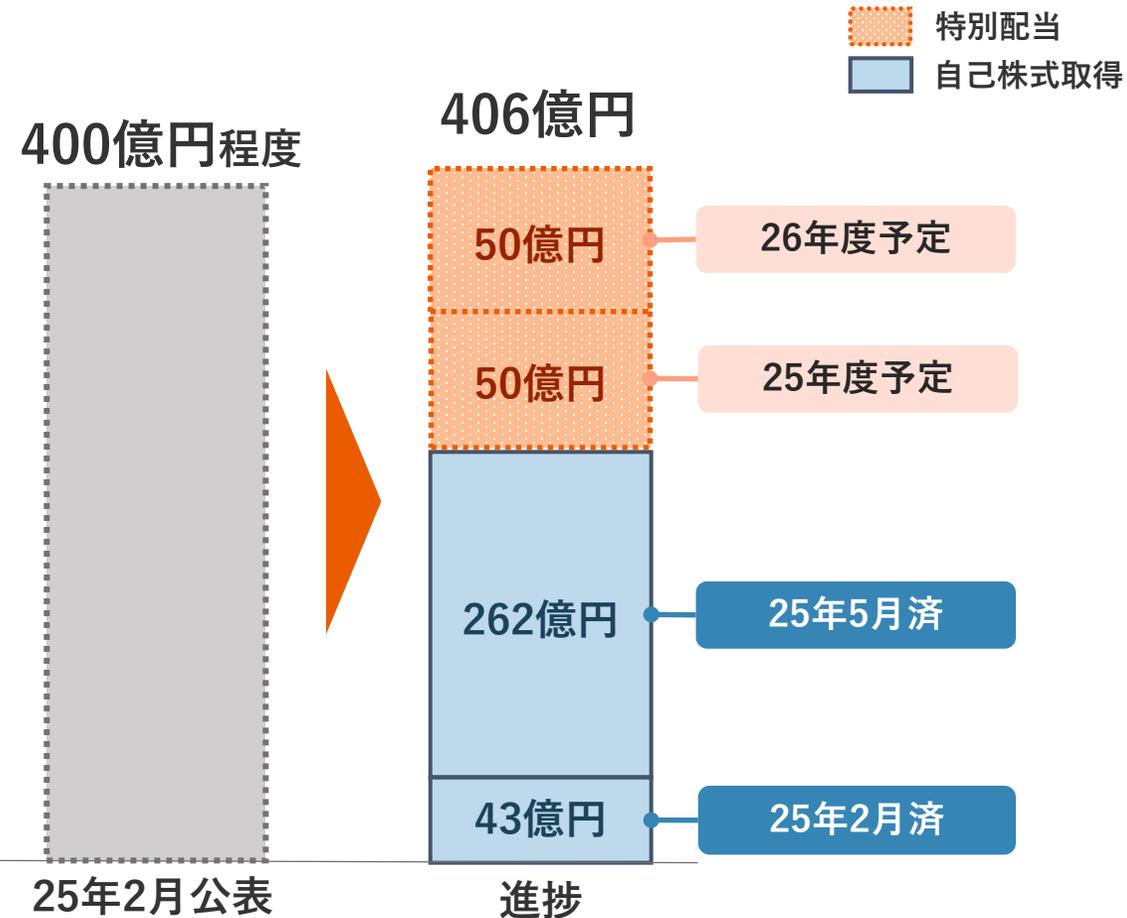


(左から)バルドマンスペシャルスチール社社長 Sachit Jain氏、
当社代表取締役社長 後藤尚英

良品廉価な鋼材の提供でお客様の現調化を支え、豊かで持続可能なインド社会の発展に貢献

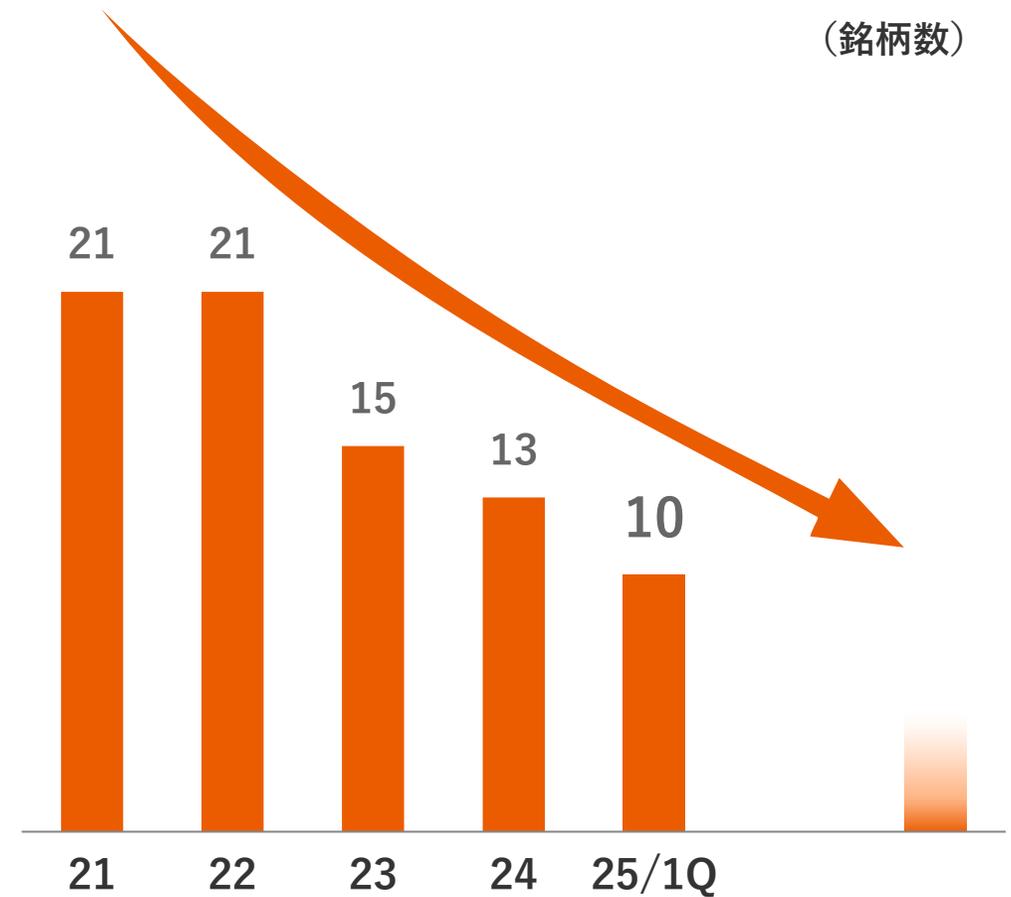
◆24-26年度 追加株主還元(400億円程度)

- ・ 25年5月に自己株式を262億円取得(ToSTNeT-3)
- ・ 残りは25、26年度で特別配当予定



◆政策保有株式(上場株式・みなし含む)

- ・ 24年度は2銘柄、25年1Qは3銘柄を売却
- ・ 引き続き聖域なく売却を検討



ありがとうございました

愛知製鋼株式会社は本資料もしくは本資料に含まれる情報、ないしはそれに関連して生じるものの利用、誤用あるいは配布から生じるいかなる損失に対して一切の責任を負いません。

本発表において使用した資料に記載されたいわゆる「見通し情報」は、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。